



月2回刊=1661号  
2024年11月30日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸10番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

# 11・16 県職労拡大中央闘争委員会

## 確定闘争到達点 ・フレックス拡充課題を協議

県職労は11月16日、第3回拡大中央闘争委員会を開催し、2024年度確定闘争の到達点及び今後の闘争課題について協議した。併せて、確定闘争から切り離して別途協議することとしたフレックスタイム制度の全職員への拡充提案について、意見集約を行った。今確定闘争では、月例給・一時金、初任給格付、諸手当等、多くの前進回答を引き出した。一方で、後日事務的に確認することとされた事項も多いことから、当該事項は確認が取れ次第、速やかにお知らせする。

### I 交渉結果への対応

交渉結果の概要は、左表に記載のとおり。今後、対応を要する事項を次に示す。

#### 【初任給格付】

在職者調整を実施する回答を引き出したが、詳細は事務的に確認とされているため、詳細が事務的に示されたら、地公共同幹事会において妥当性を確認する。

### 【子等の看護休暇】

子が3人以上の場合における加算日数、改正時期といった重要な事項が後日事務的に示す内容とされていることから、継続課題として対応する。

### 【暫定再任用職員格付】

人事異動作業の中での配慮を求め、実質的な処遇改善につなげ、不公平感が生

じない運用となるよう引き続き取り組む。

### 【人員確保・超勤予算】

業務量に見合った人員配置を継続要求。超勤予算は各所属で要求しづらい状況にあるため、職場の予算担当の負担軽減も踏まえ、実態把握のうえで予算配分するよう求める。

### II フレックス拡充課題

フレックスタイム制度の全職員への拡充提案について、各支部からの意見集約を行った。主な意見を次に示す。

#### 【現行制度運用への疑問】

・庶務担当による勤務時間管理に手計算が発生し、ミスが増える。  
・小規模な職場では、担当者不在で支障が生じる。



▲11.16に行われた拡大闘争委員会の様子

## 12月の給与で 闘争資金が 引き去りされます

各支部での確定闘争学習会、闘争委員会等の取組に役立っています。

2024年度特別闘争資金(2024年6月の第132回定期大会決定) 6月・25000円、12月・30000円)のうち30000円については、12月の給与(月例給)から引き去りさせていただきます。引去コードは「D欄」です。御理解よろしくお願ひします。  
なお、2024年度新規加入者、再任用職員、60歳超の職員及び会計年度任用職員の組合員は、免除します。

#### 【拡充に向け改善すべき点】

・コアタイムは継続すべき。  
・窓口職場で職員体制が手薄になる時間帯が生じる。  
・開庁時間と別に窓口時間を設定すべき。

#### 【制度拡充以前の課題】

・残業が多いので使えない。  
・人員が足りない中でタイムシフトしても、長時間労働の是正にはならない。  
・産休・育休代替職員未配置が問題。

・利用を認める範囲を現場判断とせず、当局が解決策を示すべき。  
・運用実務研修が必要。  
・利用目標を設定すべきでない。

・客観的勤務時間把握がされていない職場がある。

Table with 2 main sections: I 地公共同課題 and II 県職労独自課題. Section I includes items like 月例給・一時金, 初任給格付改善, 高齢層職員処遇改善, 諸手当改善, 子等の看護休暇拡充. Section II includes 暫定再任用職員の格付付について, 人員の確保・長時間労働・超勤課題について, 会計年度任用職員について.



▲小島県南広域振興局長(左)に要求書を提出する佐藤北上支部書記次長、朴田花巻支部長、佐藤一関支部長、鳥屋部胆江支部長(右から)

## 県南広域振興局長へ要求書を提出

県南四支部(胆江・花巻・北上・一関支部)は、10月28日、小島県南広域振興局長に対し各支部の代表者から「県南広域振興局内4支部による行動独自要求書」を提出し交渉を行った。

## 県南局長交渉

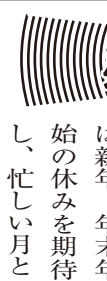
佐々木琢磨書記長から、各職場で働く組合員の切なる声を取りまとめた要求書であることから、速やかに対応するよう求めた。

項目を掲げ①広域振興局体制の見直し②検討③庁舎・公舎の破損個所の早期修繕と庁舎の空調設備の柔軟な運用・公舎へ公費でのエアコン設置④突発的な業務に対応出来るマンパワー(職員数)の確保について、特

にも対応するよう要請した。同席した各支部の代表者からも、庁舎の老朽化による破損個所が修繕されていない問題や、障がいのある方が来庁する庁舎にエレベーターが設置されていない問題などを説明し、対応について申入れた。

小島局長からは「県南局の職員皆さんの日頃の対応に感謝している。申し入れのあった要求のなかで、県南局の予算で対応出来るものについては、局内で対応する。広域振興局体制になり、事務処理の方法が後戻り(非効率)になったものもあると感じている。要求の内容は関係部局にしっかりと伝達していく。なお、要求の内容を確認し、書面にて回答させていただく」との話があった。

夏時の猛暑はどこへやら。今年も冬将軍が降臨。冬の季節が本格到来だ。あと1月過ぎれば新年。年末年始の休みを期待し、忙しい月となりそうだが、今年の確定交渉でまだ十分でないながらも賃金上げが実現すれば、安心して年越しもできるかなと感じた組合員もいるだろう。労働運動は春の種まき(春闘)から始まり、確定闘争(秋闘)を経てその成果が冬に集まる。一年の闘争サイクルだ。賃上げは団結して闘い取るものであることを実感する大事な機会だ。世の中では人材不足に拍車がかからないが、大手企業は希望退職の募集が過去最多だ。若手をはじめ優秀な人材確保の競争は進むが、高齢層職員は職場を去れということなのか。そうであればとても悲しいことである。定年引上げ後の働き方は過酷のまま▼藤子不二雄のSF短編漫画に「定年退食」がある。この漫画の最後は「わしらの席は、もうどこにもないのさ」で締めくくられている。こうした職場・社会はおかしい。労働運動を牽引してきた先輩の礎があり私たちはここにあり。全世代が希望を持てる社会・職場に変えていく労働運動の継続が必要だ。



# 第57回全国青年団結集会在 岩手で開催されます

全国の青年労働者との職場や産別を越えて共通する職場の問題を確認し合い、25 春闘勝利と反合理化のたたかみを強化するために第57回全国青年団結集会在が下記の日程で開催されます。各支部の青年婦人部員の積極的な参加をお願いします。また、物販にも取組みますので各支部でのご協力をお願いします。

日程	2025年2月15日(土)～16日(月)
場所	岩手県 盛岡市 ホテル大観 (岩手県盛岡市繁字湯の館37-1)
参加集約	2025年1月15日
参加要請	各支部青年婦人部員1名以上



2024.2.3 第56回全国青年団結集会在

分散会の様子

## 11・8 税務職員協議会／税務課総括課長交渉

# 税務スキルの継承に努める

11月8日、県職労税務職員協議会では税務職場で働く職員を対象としたアンケート結果を基に作成した要求



▲多田税務課総括課長に要求書を手渡す佐藤税務協会長(左)



▲交渉に臨む税務協交渉団

書を多田税務課総括課長に提出し、交渉を行った。

【超過勤務の縮減】  
多田課長は必要な超過勤務を行った分の支給は当然であり、引き続き事前命令・事後確認の徹底を所屬長に押し付けていくとの見解を示した。

### 【組織体制・人材育成】

ベテラン職員と経験の浅い職員の人員配置に偏りが生じている職場もあり、スキルの継承や人材育成が難しいことから、バランスの取れた人員配置を求めたのに対し、多田課長は全庁的に人員の偏りが生じてきているなかではあるが、バランスの取れた職員配置に努

め、若手職員の人材育成のためにも、魅力ある職場にしていける必要があるとの見解を示した。

### 【新税務システム等】

新たな税務システムの導入にあたっては、これまでの変更点等についての説明不足など、職員に多大な負荷がかかっている、生じた混乱の早期解決を図ることや、今後の組織の在り方について、早期に決定し職

員に対し丁寧に説明するよう求めたのに対し、多田課長は、新システムについては早期解決に向けて適正化に向けた調整に取り組んでいるとともに、組織については情報提供を適切に行いながら、職員との検討の場を通じた調整を行い、皆さんが感じている不安を払拭できるように進めていきたいとの姿勢を示した。

## 充実した支部活動を展開しよう

### 北上支部で定期大会を開催

北上支部は、11月7日、農研センター会議室に於いて、第62回定期大会を開催した。

阿部支部長は、「今年度も支部活動方針を確認し、各分会、組合員の皆さんと共有しながら力を合わせていきたい」と冒頭挨拶した。

### 執行部からは、組織強化に向けて、新採用者の加入促進などの取り組みを進めている事、職場環境向上のため県南局4支部合同での要求などの取り組みが報告された。

また、運動方針の具体的な4項目の活動方針が示された。

## 労働環境・組織強化・賃金改善に向けてみんなで頑張ろう！

### 11・20久慈支部で定期大会を開催

久慈支部は11月20日、定期大会を開催した。

冒頭に北崎支部長から「豚熱対応(運営班)については、支部独自でアンケートを行い、課題解決に向けて本部と意見交換会を開催した。業務にあたった

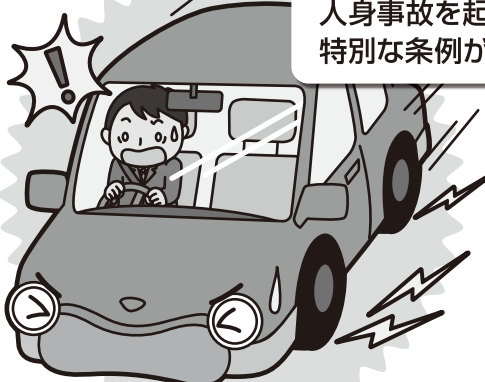
## 夏油高原スキー場 早割リフト券

今年も組合員価格で販売します！

- ・大人早割リフト1日券 5,100円
- ・シニア早割リフト1日券 4,100円
- ・親子早割リフト1日券 7,700円
- ・早割リフト券20時間分 23,600円

受付期間：11月8日(金)～12月6日(金)  
支部書記局まで申し込みをお願いします

幸せは、ひとりじゃつくりえない。



人身事故を起こすと特別な条例がない限り

## 禁錮刑以上で公務員は自動的に失職

執行猶予が付いた場合も同じです。失職となれば日々の収入はなくなり、退職金も受け取れない可能性があります。

選任弁護士や組合とともに失職防止をめざします！

じちろうマイカー共済は  
**起訴前の弁護士費用を支払う特約を  
在職者に標準付帯**

組合経由の申し込みで**団体割引**※を適用！

※団体割引は、車種や補償内容により割引率が異なる場合があります。また、毎年11月時点の実績により変動することがあります。  
【自治労共済推進本部は「7オの交通安全プロジェクト」に取り組んでいます】

団体割引は多くの組合員の利用と安全運転に支えられています

見積もり依頼受付中

こくみん共済 NEWS 5124A049

## じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。  
契約にあたってはパンフレットをご覧ください